



発行：南笠東市民センター
電話・FAX 077-561-8469

歩いてみたくなるまち (市長とまちづくりトーク in 南笠東)

南笠東学区では、多くの人に関わりを持ち、共通の情報をもち合って地域のまちづくりを進めていく手段として公開によるイベントを提唱しています。

2月24日(金)に開催した「市長とまちづくりトーク in 南笠東」もこの考え方で行いました。そして、昨年4月に自治連合会が発行した「南笠東学区まちづくり計画書 2016・地域環境編」のなかから、「水とみどりのまちづくり」と「草津市の南の玄関口のしつらえ」の2つを話題に取りあげました。

これらは、本年度、草津市の関係する部署と協働ですすめてきた「地域環境フォーラム」

南笠東学区自治連合会
会長 川瀬善行



公共の概念を拡げよう 南笠東のまち協

「公共」というのは役所のことと考えている人は多いのではないのでしょうか？

公共

...

パブリック
Public

1. 国や自治体が税金によって行うサービスや事業
2. 個々の市民が、地域的ネットワーク等が、個々の決意や信念に
もとづき不特定多数の他人に貢献すべく行う活動。

「みんなのためになること」を、官・民の区域を越えて、
一緒に考えるフィールドづくりをすすめていきましょう！

や滋賀県と連携をして開催した「公共交通ワークショップ」の内容を基にしたもので、「歩いてみたくなるまち」と題して(歩く目線に立った)わかりやすいまち、温かさが感じられるまちづくりをキーワードにしています。

このフォーラムの企画は、官・民協働のチーム(未来・夢プロジェクト)で進めたもので、副題とした～南笠東学区の健幸都市基盤の整備

～は、2024年に開催が決定しているびわこ国体を見据えて整備が進む道路や交通アクセスさらには健康・福祉・学術・文化など滋賀県の機能が集約しているびわこ文化公園と地域の魅力づくりなどに話題を広げてみました。

今後に変化をしていく南笠東ですが、行政と住民が協働して、夢のある地域の将来像を描こうとしている息づかいのようなものを感じ取っていただければ幸いです。

未来・夢プロジェクトからのお知らせ (I)

1. わおんの広場にバスシェルターを設置しました。
2. 狼川河川公園は4月よりパナソニック側の県道に通り抜けが可能となります。
3. 4月より次のまめバスの停留所名が変更されます。

笠山口	⇒	わおんの広場
南笠東市民センター	⇒	南笠東まちづくりセンター
笠山ぼたん公園	⇒	あゆみの広場



夢を育む教育活動

南笠東小学校 校長 山崎 賢

3学期、小学校では自分の将来について考える学習を4年生と6年生で行いました。4年生では、「2分の1成人式」と題して、これまでの自分の成長を振り返りつつ、周りの人の支えにも目を向けていきました。そして、保護者の見守る中、グループごとの発表のあと、一人ひとりがどんな大人を目指すのかについて、宣言していきました。



また、6年生では「生き方プロジェクト」と題して、様々な仕事や活動をしておられる方から話を聞き、自分の将来像について考える学習を行いました。そして、学級ごとに自分の夢をかなえるためにどんな道筋や経験が必要なのかを具体的に調べて、発表しました。その中では、「人の役に立つ」ことや「人に喜んでもらえるように」という仕事のやりがいを大事にしたいという意見が多く見られました。



『実践発表のつどい』

南笠東学区人権教育推進協議会事務局長 川瀬 孝弘

2月25日(土)に平成28年度南笠東学区人権教育推進協議会『実践発表のつどい』を79名の参加者と共に盛大に開催しました。

当日は、入選された人権標語や作文の発表と表彰ののち、小学校・中学校のPTAや東南笠町内会、南笠東卓球同好会から本年度に取り組んだ活動を発表していただきました。

人権が尊重される社会の実現を目指すためには、『相手の立場に立つ』『差別、偏見を許さない・なくす』『自分への振り返り』『何ができるか』などの視点で、普段の生活の中で気づき、感じる事が大切です。

このたび、この学区に関わる多くの方々が一堂に会し、人権を大切にするための取り組みを通して情報を共有し共感できたことは、一人ひとりの人権意識の高揚につながったと思います。



人権標語、作文の表彰者



東南笠町内会



東南笠卓球同好会



玉川中学校PTA



南笠東小学校 PTA



人権作文発表



第5回わんぱくプラザ南笠東 新春親子書初め大会

1月7日(土)新春親子書初め大会を開催しました。22名の子どもたちと保護者の方が参加し、青少年育成学区民会議、子ども会指導者連絡協議会の方がお手伝いくださいました。講師の米村先生の熱心な指導に子ども達も筆運びに気をつけながら一生懸命書きました。書初めが終わったら、12月にわんぱくでついたお餅で青少年育成学区民会議のみなさんが作ってくださったおぜんざいをいただきました。



講師：米村玄秋先生



一生懸命書初めをしています

1月28日(土)には、市子連とわんぱくの書初め大会の表彰を行いました。市子連で銀賞2名、佳作2名、わんぱくプラザ南笠東では金賞2名、銀賞3名、銅賞7名の皆さんが受賞されました。



表彰者の皆さん

第6回地域課題講座 背骨コンディショニング体験

3月4日(土)に背骨コンディショニング体験を実施しました。講師にインストラクターとして活躍中のKUMIさんをお迎えし、24名の方が受講しました。背骨のゆがみを整えて、腰痛や肩こり、頭痛など不調を改善するというこのプログラムを体験するのはほとんどの方が始めてでしたが、皆さん熱心に身体を動かされていました。家庭でもできる運動なので、ぜひ継続して実施していただき、いつまでも健康な身体で毎日を過ごしたいですね。



青少年育成学区民会議委員研修

青少年育成学区民会議 岩崎 慈世

2月13日(月)、虐待やネグレクト等で児童擁護施設で育った子どもの退所後の自立支援をされている守山の「NPO法人 四つ葉のクローバー」と野洲の精神障害施設「特定非営利法人 陽だまり」にお邪魔しました。

四つ葉の杉山様、陽だまりの摂津様にお話を伺い、このような施設を起ち上げられた事に深く感銘し、またそれぞれ性格や人格の違いを把握しながら対応されている姿勢に只々頭が下がる思いです。また両施設とも資金難のために、いろいろ工夫されています。四つ葉では500円お弁当・餃子、陽だまりでも500円弁当・クッキー・カップケーキそれに椎茸やきくらげも栽培して販売されています。私たちも当日は、たくさん協力させていただきました。また今後も機会があれば協力させて頂くつもりです。



すこやかセミナー開催

青少年育成学区民会議 薄田 正子

すこやかセミナー第2講を、2月3日(金)19時30分より開催し、93名の方にご参加いただきました。南笠東小学校 山崎賢校長先生に「心の貯金～豊かな人権感覚を育てるために～」と題してご講演いただき、子ども達の中に「心の貯金」を貯めるためにどんな事が大切となるのかを、子ども達の作文や言葉を織り交ぜながらお話ししてくださいました。途中、涙する場面もあり、予定されていた約1時間の講演はあっという間で「もっと長くお話を聞きたかった。」という声を多数いただきました。

今年度は2講開催となりましたが、合計175名のご参加をいただきありがとうございました。来年度も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

写真でふいかえる今年度の講座 やすらぎ学級

第1回



開講式
レークアンサンブル

パワフルな
歌声で魅了

第2回



肺の力
測定ゲーム

第3回



グラウンドゴルフ

クレフィール
湖東にて♪

リースも
作りました

第5回



しめ縄作り

第6回
開講式は
次号掲載です

館外・宇治平等院

シニアのつどい

第1回



映画上映会
ローマの休日

第2回



縄文・戦国・現代と！
安土時代ツアー

第3回



滋賀ゆかりの青年大名
豊臣秀次のお話

第4回



近江が誇る石匠
穴太衆のお話

第5回



天然香木を使って
雅に香る匂い袋作り

第6回



カンタン！おいしい
初めてのパン作り

シニア対象 地域課題

第1回



アンチエイジング体操

第2回



介護サービスと
気になる費用の話

第3回



整理・収納講座

平成29年度もイロイロな企画を予定してま
いるってご参加ください。

4月から 南笠東市民センター・公民館は……

「南笠東まちづくりセンター」に変わります！！

平成29年4月1日から、南笠東市民センター・公民館は地域住民の皆さんが主役となつて
行うまちづくりの拠点施設「南笠東まちづくりセンター」として新たにスタートします。

継続されるもの

- 貸館業務
- 各種講座
- 自主教室
- やすらぎ学級
- 指定ごみ袋の引き換え・販売
- 粗大ごみ処理券販売
- 電池等の回収

廃止されるもの

- 諸証明の発行
住民票、印鑑登録証明書、
戸籍謄抄本、所得証明書など



* 市民センターでの諸証明発行は3月末で終了となりますが、市役所での発行は従来通りです。
コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要となります。